

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	22200	賦課徴収事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市長公約
	課			2	総務費	分野		6	協働・行政			
担当課	財務部 税務課		内線	項	2	徴税費	実施計画事業	基本施策	3	行財政運営	H28実施計画額	132,000 千円
	2140			目	2	賦課徴収費		施策	4	財政の健全性の確保		

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市税納税者	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公平で正確な固定資産税等の賦課を行う。</li> <li>確実な収納が見込める特別徴収(市民税)の割合を高める。</li> <li>コンビニ収納や口座振替の推進により、収納率の向上を図る。</li> <li>市税関係団体への支援等を行う。</li> </ul>	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令に基づき適正な固定資産税の評価を実施する。</li> <li>給与支払者である事業所等に対し、文書や訪問により特別徴収の利点周知を図る。</li> <li>コンビニ収納や口座振替を推進し、納税者の利便性の向上を図る。</li> <li>各団体へ負担金、補助金を支出することで団体の円滑な事業推進を支援する。</li> </ul>
	対象者数	90,938 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価替えに必要な標準宅地の選定見直しと鑑定評価、対前年変動率調査と評価額への反映</li> <li>税務署における償却資産申告漏れの調査</li> <li>夜間等電話催告、徴収強化月間特別滞納整理(管理職による徴収)、県税職員との相互交流による電話催告</li> <li>市税関係団体への支援等を実施</li> </ul>						
	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
活動指標	固定資産評価の実施	千件	目標値	485	486	486	487
	実績(見込)		486	486	486		
算出根拠等	評価の総数(土地・家屋・償却)		達成率(%)	100	100	100	
	固定資産税(現年度)調定額	百万円	目標値	6,612	6,598	6,488	6,416
成果指標	実績(見込)		達成率(%)	6,933	6,692	6,576	
	算出根拠等	決算調定額/当初見込額	達成率(%)	105	101	101	
成果指標	現年度収納率	%	目標値	99	99	99	99
	実績(見込)		達成率(%)	99	99	99	
算出根拠等	現年度収入額/現年度調定額		達成率(%)	99	99	100	
	過年度収納率	%	目標値	20	20	20	20
成果指標	実績(見込)		達成率(%)	16	16	20	
	算出根拠等	滞納繰越分収入額/滞納繰越分調定額	達成率(%)	81	81	100	
活動指標	コンビニ収納率	%	目標値	30	30	30	30
	実績(見込)		達成率(%)	25	25	30	
算出根拠等	年間コンビニ納付件数/年間納付書納付件数		達成率(%)	83	83	100	
	活動指標	差押件数	件	目標値	300	300	300
成果指標	実績(見込)		達成率(%)	199	236	300	
	算出根拠等	差押実施件数	達成率(%)	66	79	100	
補足							

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな方法、関係機関との連携により、滞納者への電話催告等や差押処分を積極的に行い、適切な賦課徴収による税収の確保が必要である。</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業者数5人以上の事業所の特別徴収(市民税)の徹底を図り、滞納の未然防止、徴収率の向上を目指す。</li> <li>コンビニ収納や口座振替のさらなる推進を図るとともに、支所との連携による徴収体制の整備に努め、納税者の利便性の向上と事務の効率化を図る。</li> <li>悪質滞納者に対しては、財産調査をより積極的に行い、差押などの滞納処分により税収の確保を図る。</li> <li>税の公平性と適切な賦課徴収に係る事務を遂行し、財源の確保に努める。</li> </ul>	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も適切な固定資産税評価を実施し、公平かつ正確な課税を行い納税者の信頼確保と説明責任を果たす。</li> <li>民間事業者等に対して特別徴収義務者への移行を推進する。</li> <li>引き続きコンビニ収納や口座振替の推進を図るなど、収納率の向上に努める。</li> </ul>
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	(担当課評価に同じ)

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 122,600	88,764	96,267	151,605
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,331	969	1,059	1,667
	受益者	市税納税者 (B)	92,097	91,605	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産評価替え等における土地・家屋の調査及び鑑定評価等の実施</li> <li>滞納整理等を強力に推進することにより、納税の公平性と収納率の向上を目指した事業の実施</li> <li>市税に関する事務の遂行</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>H30評価替えに向けた土地鑑定評価業務</li> <li>市税徴収に必要な経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>現況調査に基づく適正な土地家屋評価の実施</li> <li>税の公平性と適切な賦課徴収による財源の確保</li> <li>コンビニ収納や口座振替の推進</li> <li>徴収指導員、泉当局並びに本庁・支所職員の連携による滞納者への催告等による収納率の向上</li> <li>フレックスを活用した電話催告や悪質滞納者の不動産・預貯金等の差押など積極的なアプローチによる税収確保</li> </ul>
------	--	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	96,267	151,605	55,338	134,771	134,771	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	96,267	151,605	55,338	134,771	134,771		